

「女川駅前レンガみち周辺地区」が、 平成 30 年度の都市景観大賞の都市空間部門で国土交通大臣賞(大賞)を受賞

宮城県女川町の「女川駅前レンガみち周辺地区」が、平成 30 年度の都市景観大賞の都市空間部門で、国土交通大臣賞(大賞)を受賞しました。

CFK は、2011 年の復興計画の策定支援に始まり、まち全体の社会基盤整備の基本設計、官民の復興まちづくりのコーディネートを実施してきました。

今回、受賞対象となった女川駅前レンガみち周辺地区は、「スピードとともに質を追いかけ、それを実現させた女川町の復興事業は希有な例」「まさに復興都市デザイン、復興事業による景観形成の優良事例」との高い評価を受け、国土交通大臣賞(大賞)の受賞に至りました。

CFK は、受賞地区の空間デザインを議論する「女川町復興まちづくりデザイン会議」の事務局として、また、商業エリアの景観を議論する「女川駅前商業エリア景観形成推進協定運営委員会」の事務局として、町の皆さんと専門家が議論する場をコーディネートしています。

国土交通省景観まちづくり都市景観大賞ウェブサイト：<http://www.mlit.go.jp/common/001235817.pdf>

受賞地区	面積	応募者
女川駅前レンガみち周辺地区 (宮城県女川町)	約 6.6ha	<ul style="list-style-type: none">・宮城県女川町・女川町復興まちづくりデザイン会議・独立行政法人 都市再生機構宮城・福島震災復興支援本部・おながわまちづくり JV (鹿島・オオバ女川町震災復興事業共同企業体)・東環境・建築研究所 + 株式会社プラットデザイン・女川駅前商業エリア景観形成推進協定運営委員会・おながわレンガみち交流連携協議会



「レンガみち」は、駅前広場から女川湾を一直線につなぎ、海を眺めて暮らすまちの骨格を形成している